

預かり資産関連啓発研修（声かけ話法習得編）

研修目的・ゴール等	資産形成層・資産運用層に対して、それぞれの声かけスキルが実践できるようになる
想定受講対象者	信用事業部門の渉外担当者等（投信等による資産形成・運用提案に向けた声かけを行う者（証券外務員資格の未保有者を含む）） ※トスアップ体制が構築されている J A が対象
適正人数	推奨：18名（上限：36名まで）
研修日程	1日（9：00～17：00）
研修講師	F P アソシエイツ、経済法令、日本投資環境、農林中金アカデミー

【研修プログラム】

	9	10	11	12	13	14	15	16	17
研修内容	開講挨拶・オリエンテーション	知識習得編の復習	知識確認テストの実施と解説	*適宜休憩 ・声かけ・トスアップの管理とアフターケア ・専担者へのトスアップ ・声かけフロー ・声かけする組合員・利用者とその優先 講義	(昼食)	*適宜休憩 ・資産形成層への声かけ ・資産運用層への声かけ ロープレ	*適宜休憩 講義 ・トスアップ対応について	まとめ・閉講挨拶	
時間	10	25	20	115	60		195	30	15

事前課題	あり	◇「預かり資産関連啓発研修（知識習得編）」の研修テキスト・補足資料等の読み返し
事後課題	なし	

★ 研修時間の短縮については、研修効果が低下するため推奨しないが、コロナ禍要因等でどうしても短縮したい場合はできるだけ短縮時間を抑えたうえで（原則30分以内、超える場合はN C Aまでご照会願いたい）、講師と事前調整のうえ、研修詳細設計書において「必須」としているセッション以外での短縮を検討されたい。